

A9952	大井川鐵道 E31型電気機関車(E32)	予価:10,120円(本体価格9,200円)
		JANコード:136522 カートン内入数:24
A9958	西武鐵道 E31型電気機関車(E31) 晩年(モーター付)	予価:10,120円(本体価格9,200円)
		JANコード:801055 カートン内入数:24
A9959	西武鐵道 E31型電気機関車(E33) 晩年(モーターなし)	予価:7,480円(本体価格6,800円)
		JANコード:801062 カートン内入数:24

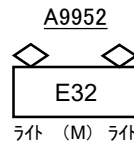
商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 単品プラケース入り)
実車	西武鐵道では貨物列車用に多くの戦前製旧型電気機関車を保有し老朽化が進行していました。貨物輸送が縮小されているながらも保線作業用の工事列車向け小型機関車の後継機として1986年から翌年にかけて4両製造されたのがE31です。旧型電気機関車同様のD級の車体はE851を基本に小型化したデザインで、前面下部に配置された尾灯と標識灯のコンビネーションランプが特徴です。車体色も同系統のアイボリーと赤色が配置を変えて塗装されていました。台車は国鉄80系から譲り受けたDT20が流用され、西武351系で使用されていた電動機と組み合わせられました。登場以来主に2両がペアで工事列車や電車の回送などをプッシュプルで牽引する姿が多くファンに親しまれましたが、工事列車の保線用機械への置き換えなどの理由によって2008年までに全車引退しました。2010年9月に大井川鐵道にE32,E33,E34が譲渡されSLの列車の補助機関車を中心に活躍しています。
商品概要	・マイクロエース私鉄電気機関車シリーズの更なる充実 ・多くのリクエストにお応えして西武鐵道E31をモーター付、モーターなしの2種を製品化 ・大井川鐵道で活躍するE31も同時製品化

赤とクリームの小型電気機関車 大井川鐵道E31



- 台座のみ残った列車無線アンテナ跡、スノーブロー形状の違いをA9958/59 西武E31と作り分け
- 大井川鐵道仕様になった各種車体標記
- モーター付
- ヘッドライト点灯(ON-OFFスイッチはありません)

大井川鐵道株式会社商品化許諾済

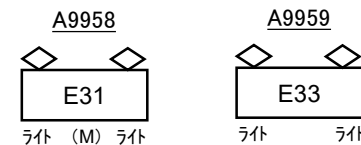


赤とクリームの小型電気機関車 西武E31



- E31,E32の晩年の姿
- 2015年発売の製品とは異なる1両単品での製品化
- E31はモーター付、E33はモーターなし
- 同時発売予定のトム301や他の西武電車と様々な組み合わせが楽しめます
- A9958+A9957+A9959の編成で4%勾配区間の走行可能
- ヘッドライト点灯(ON-OFFスイッチはありません)

西武鐵道株式会社商品化許諾済



オプション	なし
付属品	なし